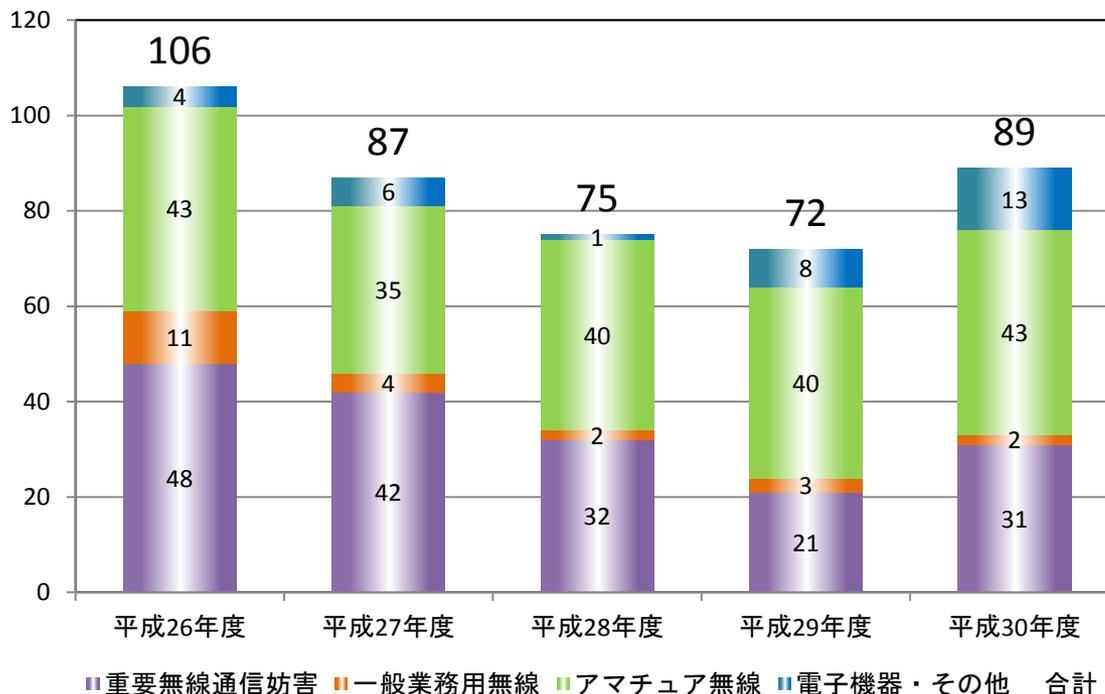


平成30年度の申告件数は、89件（前年より、17件増加）。重要無線通信に対する混信申告や、電子機器への障害申告が増加。

申告の約3割を占めている重要無線通信妨害のうち、船舶の安全航行に使用する国際VHFの混信が全体の約8割を占めている状況。原因は、主に運用者によるスイッチの切り忘れ、操作ミス、機器故障。

四国地域における混信申告件数の推移



平成30年度県別申告件数

